



新宮東中だより

学・絆・鍛



令和6年7月1日 NO. 4
新宮町立新宮東中学校
校長 藤田 勉

総生徒数447名

1年生	2年生	3年生
139名	165名	143名

自ら学ぶ・教え合う姿いっぱい!

6月6日(木)、7日(金)、本年度最初の定期考査を行いました。そして、その定期考査に向けて、3日(月)～6日(木)の放課後に「ひがし塾」を実施しました。

4日間の参加生徒数は、次の通りです。

3日:	71名
4日:	122名
5日:	141名
6日:	90名



とてもたくさんの生徒が参加していました。本年度本校では、学習時間や内容・方法を自分でコントロールする力を身につけてもらうために、様々な取組を行っています。この「ひがし塾」では自分から学習に取り組む素敵な姿がたくさんありました。

また、教育学者エドガー戴尔という方が、どのような学習行為を行うかによって学習の定着度合いが変わるということの研究しました。それによると、聞く・読む・見るといった受動的な学習では定着度は低く、最も定着しやすいのは、「人に説明してみる」ことだそうです。学習内容を覚えるには、「誰かに教えること」が効果的であり、「ひがし塾」での教え合い学習はとても有効なのです。

これからも、生徒の皆さんがしなやかに学習する姿に期待しています。

読書の時間を増やしましょう!

6月13日(木)から、昼休みの時間に、「図書館優先利用キャンペーン」という取組を行っています。これは、各学級、学級全員で図書館に行く機会をつくり、生徒の皆さんに図書館をより多く利用してもらいたい、そして

何より、皆さんの読書の時間を増やしたいという願いを込めて実施しているものです。

本は、自分の知らない様々なことを登場人物や出来事を通して教えてくれます。ですから、本には「新しい世界と出会



う」ことができるという魅力があります。また、多様な物について、もっと知りたい、もっと読みたいという気持ちを引き起こしてくれる「新しい世界への扉」ともいえるかもしれません。他にも、深い感動を覚えたり、自分自身を見つめ直すきっかけになったりする魅力もあります。素敵な本と出会い、皆さんりの感じ方で、「本の魅力」を味わってほしいと思います。

地域に貢献する素敵な東中生!

6月3日(月)、1年1組の廣瀬和真(ひろせかずま)さん、久川真采(ひさかわまこと)さん、島本陽斗(しまもと はると)さんの3人が、下校後に、通学路のゴミを拾

ったからと、袋をいっぱいにして学校に持ってきてくれました。

3人は、いつも登校する際に、通学路にゴミが



たくさん散らばっていたことが気になっていたようで、この日、3人で行動を起こしてくれたようです。

3人のうち2人は、小学生の時にも何度かやったことがあるそうです。やり終えた3人は、「綺麗にしたら、通った時、ゴミも少なく感じて気持ちがいい」と感想を教えてくださいました。

実は、3人の他にも、別の場所の通学路のゴミを拾ってくれた生徒やゴミで汚れている場所を教えてくださいました生徒もいます。

校長として、地域を大切にしよう、地域のために尽くそうとする心をもち、力を発揮してくれる生徒が何人もいることをとても誇らしく思っています。

7・8月の主な行事(予定)

7/ 1 (月)	交通安全指導
10 (水)	東中校区いじめゼロサミット
16 (火)	キッズニア福岡職業体験(2年) 城東高校1日体験(3年)
19 (金)	1学期終業式
22 (月)	教育相談・三者面談(～29日)
8/26 (月)	課題テスト(～27日)
28 (水)	2学期始業式・表彰式
29 (木)	給食開始